

『トリツカレ男』
いしいしんじ著
新潮文庫 2006

ジュゼッペは、三段とび、オペラ、サングラス集め、ハツカネズミ…なにかにとりついたかのようにならなかにいるものにはまる。そんな彼が次にはまったのは、風船売りの女の子のペチカ。相棒のしゃべるハツカネズミとともに、ペチカを振り向かせようとするが…。トリツカレ男ジュゼッペの初恋の行方は？！

『七夜物語上・下 Nanayo Monogatari Vol. 1・vol.2』川上弘美著 朝日新聞出版 2012

小学4年生のさよはある日図書館の本棚で『七夜物語』という不思議な本を見つける。それからというものさよ自身に奇妙な現象が次々とおこり…。その本に導かれるようにさよと、さよの読書仲間の灰田（ほのだ）くんは不思議な夜の世界、「七夜物語の世界」へと入っていく。そこでふたりをまちうけていたのはおおきなねずみグリクレルだった。

『冒険者たち ガンバと15ひきの仲間』斎藤惇夫作 藪内正幸画 岩波少年文庫 1990

町ネズミのガンバは、仲間のマンブクからある日、海に出ようと誘われる。途中、港で出会ったのは、船乗りネズミのヨイショやガクシャ、ポーポ、イカサマたち。そこへ、白イタチのノロイ一族に襲われた忠太が助けを求めて逃げ込んできた。忠太と忠太の家族を助けるため、ガンバたちは船へのりこみ、海へ出発した。凶暴で恐ろしいイタチのノロイ一族と闘い、ガンバたちは忠太を救えるのか！？2015年にアニメ映画化！（主人公ガンバの声をつとめたのは、進撃の巨人のエレン・イエーガー役で有名な梶裕貴さん！）

『ネズミの時計屋さん ハーマックスの恋と冒険 1 月の樹の魔法』マイケル・ホーイ著 雨沢泰訳 ソニー・マガジズ 2003

ネズミの時計職人ハーマックスのもとへ、ある日、ネズミの女性飛行士のパープリンガーが壊れた時計をもってやってくる。急いで修理をしてほしいと頼まれ、修理をしたハーマックスだったが、いくらたってもパープリンガーは時計をとりこまない。パープリンガーのことが気になってきたハーマックスは、彼女の家へ行ってみると、部屋はあらされ、彼女の姿はなかった！彼女の家まわりに現れた謎の人物、そして、彼女の家から見つかった謎の手紙…彼女をさがすうちに、ハーマックスはだんだんと事件に巻きこまれてゆく。ハーマックスの想い人の女性飛行士パープリンガーが活躍する続編『ネズミの時計屋さん ハーマックスの恋と冒険 2 時の砂の秘宝』『ネズミの時計屋さん ハーマックスの恋と冒険 3 消えた“名女優”の秘密』もいかが？

『たのしい川べ』ケネス・グレーアム作 石井桃子訳 岩波少年文庫 2002

土の中を出て川辺での、何もかもが新しい毎日にわくわくするモグラ、そんなモグラがだいすきなネズミ、人見知りだけど心優しくて親切なアナグマ、何かと騒ぎをおこす困ったさんなヒキガエル。ネズミとモグラなかよしふたりの生活を軸に繰り広げられる川辺の動物たちのほっこり愛らしい日々をどうぞ。

『ベイジル ねずみの国のシャーロック・ホームズ』イブ・タピタス作 ポール・ガルドン絵 晴海耕平訳 童話館出版 2013

ロンドンのベーカー街、シャーロック・ホームズの足もとで探偵の勉強をする小さな小さな名探偵ねずみのベイジル。敬愛するシャーロック・ホームズを夢みて、探偵活動にいそむ毎日。そんなベイジルのもとへ今回まいこんできたのは、ふたごのねずみの誘拐事件！相棒のドーソン博士（シャーロックホームズにも助手、相棒のワトソンがいるよね）といっしょに、事件を調べ始める！はたしてふたごのねずみの行方は？！

『小さい勇士のものがたり』マージェリー・シャープ作 渡辺茂男訳 ガース・ウィリアムズ絵 岩波書店 1967

自由詩を書いたことでくらやみ城に捕らわれたノルウェー人の詩人を救い出し、ねずみたちの自由な生活を取り戻すため、気高いお嬢様の詩人ねずみミス・ピアンカと料理部屋で働くパーナード、そしてノルウェー語がわかるノルウェーの勇敢な海賊ねずみのニルスがたちあがる！いざくらやみ城の収監所へ！3匹は詩人を救い出せるのか！？続編の『ミス・ピアンカのぼうけん』『古塔のミス・ピアンカ』『地底のミス・ピアンカ』もあわせてどうぞ。

はと時計11月号

松蔭中高図書館2017年11月13日発行
library@shoin-jhs.ac.jp 担当：正路



ネズミ

ちよろちよるとすばしっこくてかしいねずみは主人公としても名脇役としてもぴったり？！ミッキーやぐりとぐら、トムとジェリーのジェリー、ピカチュウ、トッポ・ジージョ…キャラクターとしても人気です！今月はそんなねずみのおはなしをあつめてみました！

『リンドバーグ 空飛ぶネズミの大冒険』（絵本）
トーベン・クールマン作 金原瑞人訳
ブロンズ新社 2015

町を去ったなかまたちのところへネズミは飛行機を作り、空を飛んでいくことに。部品や翼、エンジン、改良に改良をかさね、そしてついに飛行機ができあがった！なかまたちがいる巨大な女神の像のあるあの街へ、ネズミを乗せた飛行機が今飛び立つ！あの大西洋無着陸横断をなしとげた最初の飛行士、チャールズ・リンドバーグへ空を飛ぶ夢を与えた小さな飛行士の大冒険。

『番ねずみのヤカちゃん（世界傑作童話シリーズ）』リチャード・ウィルバー作 大社玲子絵 松岡亨子訳 福音館書店 1992

声がやかましいやかましいのヤカちゃんは、ドドさんのおうちのかべのなかにこっそりくらすこねずみ。ヤカちゃんのおおきな声は普段みんなからうるさいといわれ、ドドさんたちにも気づかれてしまうほど。そんなある日、ドドさんのおうちにどろぼうが入り…。

『セレスティヌ アーネストとの出会い』（絵本）ガブリエル・バンサン作 もりひさし訳 ブックローン出版 1988

そうじふをしていたくまのアーネストがある日、ごみバケツのなかから見つたのは、ちいさなねずみの赤ちゃんセレスティヌ。アーネストはセレスティヌを家に連れて帰り育てることに。アーネストとセレスティヌ、ふたりのしあわせであたたかい物語。

ミ もうすぐクリスマス！ ミ

『くるみわり人形』E.T.A.ホフマン作 モーリス・センダック絵 ラルフ・マンハイム英語訳 渡辺茂男日本語訳 ほるぷ出版 1993

クリスマス、マリーはたくさんのプレゼントの中から奇妙な顔をしたくるみわり人形を見つけ心を奪われる。その夜、マリーが夜更かしをしてくるみわり人形をながめていると、突然部屋の時計が動き出し、床にはたくさんのねずみたち、そして、七つの顔を持ったねずみの王様が…。戸棚の兵隊やくるみわり人形たちも飛び出し、おもちゃの兵隊とねずみたちとの戦争がはじまった。これは夢？現実？『かいじゅうたちのいるところ』でおなじみのモーリス・センダックの幻想的な絵とともに。

～ちょっとひと息～

ひどい名前！裸で出歯で鼠！
その名も…ハダカデバネズミ！
『岩波科学ライブラリー-151 生きもの
ハダカデバネズミ 女王・兵隊・ふとん係』
吉田重人・岡ノ谷一夫著 岩波書店 2008

ネズミと同じげっ歯目だが、体に毛はなく、モグラのように土の中で群れで生活し、ハチや蟻のように女王が存在する！？キモカワで話題なハダカデバネズミの生態のぞいてみませんか？

『ねずみの騎士デスペローの物語』ケイト・ディカミロ作 ティモシー・バジル・エリング絵 子安亜弥訳 ポプラ社 2004

人間のお姫様に恋をしたゆうかんなハツカネズミのデスペローと、そのお姫さまに憎しみをいだき、悪の道にふみこんだドブネズミのロスキューロ、お姫さまになりたいと願う太った召使の女の子ミグ、3人の強い思いが詰まった物語。著者が2001年9月11日におきた同時多発テロ事件で世界中が恐怖と悲しみにおおわれているなか、「物語は光なんだ」ということを信じながら書いた物語。2004年ニューベリー賞を受賞。

『ぼく、ネズミだったの！ もうひとつのシンデレラ物語』フィリップ・ブルマン作 西田紀子訳 ビーター・ベイリー絵 偕成社 2000

ぼくネズミだったの！ そういつてある夜、ボブとジョーン夫婦をたずねてきた男の子はなんだか変な子！？スプーンもうまく持てないし、自分の年齢もわからないし、なんでもかじっちゃう！警察や市役所ではだれもとりにくく、学校にも行かせてみたけれど、すぐに逃げ出してしまふ。この子は本当にネズミなの？！いったい何者！？この子の正体をめぐり街では裁判も始まり…。